

国際ロータリー第2790地区

松戸ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF MATSUDO

創 立／昭和31年11月14日 RI承認／昭和31年12月17日



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

松戸ロータリークラブ会報
2010年1月13日発行 [第2614回例会]

No. 2613

本日のプログラム

1月13日

卓 話

「2010年 世界及び日本の経済予測」

澤田正宏 会員

次回のプログラム

1月20日

卓 話

松戸市長 川井敏久 様

【2009-10年度 国際ロータリーテーマ】

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
ロータリーの未来はあなたの手の中に

【四つのテスト／THE 4-WAY TEST】

言行はこれに照らしてから／Of the things we think, say or do

- ① 真実か どうか／Is it the TRUTH?
- ② みんなに公平か／Is it FAIR to all concerned?
- ③ 好意と友情を深めるか／Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ みんなのためになるか どうか／Will it be BENEFICIAL to all concerned?

●例会日 毎週水曜 12:30～1:30
●例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
●事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

●会 長 中山 政明
●会長エク 伊原 清良
●副 会 長 常盤 映彦
●幹 事 織田 信幸
●会 計 逆井 哲也
●会報委員 待山 克典 平松 徹 奥村 祐二
木村 理 林 希一 太田原慎一
逆井 哲也 田原 晨暁 杉浦 章浩
中田智次郎

●第2790地区ガバナー 中村 博亘 (柏西RC)



卓 話

「新年にあたり」

土屋亮平 会員



第1パラグラフ・ロータリーの定義 = 善良な職業人の親睦を目的とする団体

「超我の奉仕」の哲学とは
安定した利潤を挙げるには「買い手の立場で思い遣り、売り手の立場で行動する」
「実践倫理の原則」とは
職業倫理の高揚を図ることが、自分に還元されると言う見通しに立った原理に則る

第2パラグラフ・ロータリークラブの定義 = 奉仕を実践する会員で構成する団体

- 1) 奉仕の理論が成功と幸福の基本であることを学ぶ処
- 2) 総ての職業に適用される職業倫理であることを提唱する
- 3) 例会で体得した境地を社会に啓蒙する
- 4) 団体奉仕プログラムを実施する目的は
 - イ・自己研鑽の高揚に役立つ
 - ロ・社会の公德心の高揚に役立つ

第3パラグラフ 国際ロータリーの定義 = 全世界のロータリークラブの連合組織

- 1) クラブが綱領を逸脱せぬ様な助言を与える一種の情報の媒介機関
- 2) 「奉仕の理想」の擁護、育成及び全世界へ普及
- 3) クラブの設立、奨励、援助及び運営の管理

但し、奉仕の実践に関する権限までは国際ロータリーに委託されていない

第4パラグラフ ロータリーの団体奉仕の定義 = 団体奉仕活動の指針

- 1) 団体奉仕は全会員の協力を必要とするもの
- 2) 理論だけでなく、実践すること
- 3) 毎年の会計年度内に完了するもの
- 4) 地域社会が必要としているもの

第5パラグラフ 奉仕を行う時のRI対クラブ、クラブ対クラブの関係

- 1) クラブは絶対的自主権を持つ、RIと言えども禁止や命令の権限は持たない
- 2) 各クラブは、奉仕の責任の重大さを自覚せねばならない
- 3) 高次元より、より良い意見が提出された時、謙虚に学ぶ姿勢を忘れない

第6パラグラフ 各論「団体・金銭奉仕も次の条件を満たせばロータリーの奉仕と看做す」

- 団体で行うCommunity serviceの指針
- 団体奉仕は研究室の実験に過ぎない
 - a) 団体奉仕を行い得る必要条件
 - イ・行動する市民団体が存在しない
 - ロ・市民の支持がある
 - ハ・成功確実な場合のみ

但し、クラブで団体行動するよりも、広くロータリアン個々の力を動員する方が、ロータリーの精神により適っている

- b) クラブは計画したことに、責任を採らねばならない
- c) 広報は必要であるが、宣伝とは区別しなければならない
- d) 他の機関が実施中のものは、重複は避けなければならない
- e) 新たに重複した機関を作らず、現存機関に協力すべきである
- f) クラブの考えが呼び水になるよう勤め、功績は他に譲るべきである
- g) ロータリーの奉仕活動はロータリアン個人に主体を置くべきで、集団的な活動は奉仕の訓練する実験に過ぎない。各ロータリアンはロータリー精神を学んで大いに活動することが肝要である

以上が決議23 - 34号の解説であります。

要約すれば、

- (1) 各クラブはその各々奉仕活動を行うに当たって、完全に自主独立性を有し、いやしくも命じたり、禁じたりする事は絶対にしてはならない。社会のニーズを調査し、問題の現状を正確に把握すること。但し、ロータリーの綱領に反

し、本来の目的を危うくする様なCommunity serviceはしてはならない。

- (2) 各クラブは他のクラブの活動を無視したり、軽視してはならない。社会のニーズがあると言ってもロータリアンは限られている。其れを対象にする専門事業団体、機関が存在する場合には、その事業はすべきではない。既存の社会施設があれば、それを援助するに止め、類似の社会奉仕は行うべきでない。但し既存の施設が不十分な場合は、その限りではない。
- (3) 地域社会に於いて、特定のCommunity serviceが全く行われていない場合、団体でCommunity serviceを行うべきである。但し、クラブがその計画の成功の責任を負う覚悟がなければならない。又クラブの財源を圧迫させる様な団体プログラムはすべきでない。
- (4) 以上の条件を満たしている限り、専門事業団体を創立することば差し支えない。但し、クラブとしての「団体奉仕」でなく、寧ろ「個人奉仕」の方がよりロータリー精神に沿う場合がある。
- (5) ロータリークラブの団体・金銭奉仕は同会計年度内に終了することが望ましい。
- (6) 奉仕の基本は個人奉仕を旨とし、団体奉仕ではあまり期待出来ず、個人奉仕により初めて達成出来るものが多いことを、期すべきである。

例会報告

第2613回例会

2010年1月6日



✦ 会長挨拶 ✦

中山政明 会長

皆さん、あらためまして、あけましておめでとう御座います。本年も宜しく願いいたします。渡辺剛さんよくお出掛け下さいました。

今年の干支は庚寅（かのえとら）で、1950年（昭和25年）生まれの方の干支がこれに当たります。当クラブには杉浦裕会員 小泉勝司会員 伊原清良会員の3名の強い寅年生まれの方がおりますが、60年に1度くる庚寅は伊原会員であり、いよいよ還暦を迎える伊原さん、おめでとうございます。60年前の出来事をしらべたところ、聖徳太子の千円札の発行と、朝鮮戦争の勃発でありました。流行語では「とんでもハッパン」、「いかれボンチ」、「貧乏人は麦を食え」、だそうです。

今年はどうなるのでしょうか。皆さん幸多い年であること祈ります。

さて、1月はロータリー年度後半の始まりです。昨年7月に会長を仰せつかり、はや6ヶ月がすぎてしまいました。あつというまの出来事でした。8月のインターアクト年次大会、交換留学生の帰米並びに阿部桃子さんの帰朝、10月には、ガバナー公式訪問、米山記念奨学会へのご協力、11月にはロータリー財団へのご協力、及び台湾は、天和ロータリークラブの来松、12月のクリスマス例会と年末警戒の警察署への訪問等、各委員長および委員の皆様の大いなる活躍により、無事半年を終えることができました。みなさまに心より感謝をもうしあげます。後半6ヶ月もよろしくご協力をお願いいたします。

RIのいう1月はロータリー理解推進月間であります。超我の奉仕とは、親睦とは、ロータリーを理解し、ロータリアン以外の人に理解してもらうためには、又正しいロータリー用語とは、自クラブの歴史、足跡は、など等、理解しなければならぬ事が沢山あります。

皆さんも月曜と水曜日の10時から午後4時までユニティビルの松戸ロータリー事務所は開いておりますので、是非いろいろと調べてみて下さい。本日は先月に続き土屋会員によります、新年にあたりにつき、決議23-34につきましての卓話を予定しております。宜しくをお願いいたします。

✦ 第7回 理事会報告 ✦

【議 題】

- 1号議案 下期会費の件について
上期と同額で承認されました
- 2号議案 「NHK歳末たすけあい」募金について
昨年末に3万円を寄付したことに
ついて報告があり事後承認されました
- 3号議案 R.Y.L.A.セミナーについて
会員を含め5名が参加することが報告
された
- 4号議案 3月 家族例会（移動）について
親睦委員長より詳細について説明が
ありました
- 5号議案 次週プログラム変更について
プログラム委員長より次週卓話者が都

合により欠席のためプログラムを変更することの説明があり変更内容について承認

- 6号議案 松戸奨学生承認について
松戸市立松戸高等学校より1名の推薦
があり承認されました



✦ 幹事報告 ✦

織田信幸 幹事

1. クラブ内、会議等の案内
本日例会終了後理事会がございます。該当される方のご出席をお願い致します。
2. 外部からの会議・連絡事項等の案内
2月6日、7日にかけ増上寺において第33回 R.Y.L.A.（ロータリー指導者養成プログラム）セミナーが開催されます。松戸からは5名が参加します。

2月19日 第3回インターアクト合同会議が J R千葉近くセンシティビル23階 東天紅で開催されます。
3. 他クラブ会報・その他
我孫子RC、流山中央RCより会報が届いております。
4. 例会変更の連絡
松戸西RC
○1月20日(水)は夜間移動例会に変更
点鐘 18:30
場所 びわ亭八ヶ崎店
5. その他報告
・2009-2010年度 国際ロータリー第2790地区 中村ガバナーより公式訪問終了のお礼状が当クラブあてに届いております。
・第2790地区 織田吉郎ガバナーエレクトを始め 米山奨学生の申東善さん、交換留学生の阿部桃子さん、松戸RC奨学生の小野寺美夏さんから当クラブあてに年賀状が届いております。

❖ お 祝 い ❖

会員誕生日

中田智次郎君	1日	中山 政明君	5日
安井 克一君	9日	林 希一君	14日
平松 徹君	17日	松田 茂一君	26日

ご夫人誕生日

小串 和子様	1日	逆井 省子様	2日
小泉 純子様	3日	安井美智子様	10日
澤田詠美子様	18日	鎌倉 栄子様	23日
小川 博香様	25日	森田香代子様	29日

(森田雅久夫人)

結婚記念日

島村俊充夫妻	16日
山田勝重夫妻	23日
織田信幸夫妻	29日

入会記念日

鎌倉 康裕君	平成6年1月5日(16年)
常盤 映彦君	平成8年1月10日(14年)
加藤 栄君	平成11年1月13日(11年)
橋口 和幸君	平成18年1月11日(4年)
松本 幸夫君	平成19年1月17日(3年)
林 希一君	平成19年1月17日(3年)



入会記念祝 松本会員



入会記念祝 林会員



誕生祝 中田会員



誕生祝 中山会員



誕生祝 安井会員



誕生祝 林会員



誕生祝 平松会員



誕生祝 松田会員



結婚記念祝 島村 俊 会員



結婚記念祝 織田会員

❖ 例 会 報 告 ❖

【例会写真】



乾杯 中山会長



会場



入会記念祝 鎌倉会員



入会記念祝 加藤会員



待山会員



山田 達 会員

【出席報告】

会員51名	義務会員40名	免除会員11名
出席42名	義務会員35名	免除会員 7名
仮欠 9名	義務会員 5名	免除会員 4名

【欠席者】

常盤 映彦君	島村 善行君	松葉 則明君
太田原慎一君	奥村 祐二君	

本日出席率 89.36%

【お客様】

渡辺 剛様 松戸東RC

ニコニコBOX

【ニコニコBOX】当日¥140,200 累計¥ 703,200

【財 団BOX】当日¥ 3,597 累計¥ 71,612

小泉勝司君 / 家内の誕生日祝、有難うございます。

杉浦 裕君 / 新年を迎えあと半期がんばって下さい。中山会長へ

安井克一君 / 家内共々今年も元気に新年の誕生を迎えることが出来ました。ありがとうございます。

小串安正君 / 家内の誕生祝ありがとうございます。満61才になりました。今後ともよろしく願います。

鎌倉康裕君 / 入会記念ありがとうございます。ロータリアンに親しくして戴き、喜んでます。又家内の誕生祝ありがとうございます。夫婦健康であることを感謝。お互いいたわりながら過ごしています。

中山政明君 / 誕生日、お祝いありがとうございます。松の内の誕生日ため全国の人に祝っていただいているようでありがたいと思っております。会長職も半年が過ぎ皆様のご協力に感謝致しますとともに本年もよろしく願います。

柳澤正敏君 / 私の父の葬儀に際しましては、松戸ロータリークラブ会長をはじめ会員の皆様方には、様々な形で、温かい、お悔みを頂きまして、誠に有難うございました。今後共、宜しく御指導の程、お願い致します。

加藤 栄君 / 入会記念を頂きありがとうございます。これからもガンバります。

大川吉美君 / (創立25周年の)お礼。(株)グランバー

島村俊充君 / 結婚記念のお祝いありがとうございます。今年も旅行をしたいと思えます。昨年は寒い所だったので、今年は暖かい所に行きたいと思っています。

織田信幸君 / 結婚祝いありがとうございます。今年で27回目になります。家内には感謝 / 感謝、この一言に尽きます。“ありがとう”

松田茂一君 / 誕生祝いありがとうございます。59才になります。

森田雅久君 / 愛する妻の誕生日のお祝いありがとうございます。

小川 一君 / 妻の誕生日のお祝いありがとうございました。

竹内 博君 / 33回目の結婚記念にお祝い頂きましてありがとうございます。

松本幸夫君 / 明けましておめでとうでございます。本年もよろしく願います。入会記念のお祝いをいただきましてありがとうございました。

林 希一君 / 入会記念と誕生日のお祝いをいただきありがとうございます。入会させていただいてから3年になりました。去年希望した年下会員が2名も入会してくれて、やっと少しだけ先輩風がふかせられる様になりうれしいです。これからもご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

平松 徹君 / お誕生日のお祝いありがとうございます。私の誕生日は1月17日。ご存知でしょうか？……。関西大地震の当日です。いつも非常に複雑な思いです。でも関西は見事に復活し、発展をとげました。私も……。本年もよろしく願います。

逆井哲也君 / きれいな花をいただきありがとうございます。今年が皆様方にとって良い年であることをご祈念申し上げます。

中田智次郎君 / 実は1月1日生まれなのですが、今年是谁からも祝って頂けませんでしたのでとてもうれしい思いです。



文責 / 林